

## 今号の読みどころ

議員団レポート…議員団レポート、幹事長の主張 『矢田わか子』氏 必勝に向け努力を **P2~4**  
**P5~6** 議員団一同新年挨拶 皆さんが安心して暮らせる社会に向け実りある1年をめざします  
大島衆議院議員・国政レポート …子どもたちの未来のために「平和と人とふるさと」を大切にする社会へ

## 大島衆議院議員・国政レポート

迎春



## 子どもたちの未来のために 「平和と人とふるさと」を 大切にする社会へ

日立グループ議員団会長  
衆議院議員  
大島 章宏

フランスの最高勲章として存在する  
レジオン・ドヌール勲章オフィシエを受章。  
受章御礼の挨拶を行なう。



フランス大使と握手

あけましておめでとうございます。ご家族そろって新しい年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

ければなりません。そして、何よりも「労働条件の改悪」は、現在の少子化社会を加速させ、地域経済をさらに衰退させます。そのためにも今年の参議院選挙は重要です。

## 「平和主義の国 日本」を取り戻す

さて、去年は安倍政権の暴走が連続し、大変な一年でした。「給与を上げよ」といいながら生涯派遣労働への道を開く「派遣労働改悪法案」を強行採決、「国民の命と幸せな暮らしを守る為」と称して憲法違反の「安全保障関連法」の強行採決。さらに、一昨年「特定秘密保護法」と合わせると安倍総理のめざす日本国の未来が透けて見え始めました。まさに、戦前の「あぶない日本」をめざしているのではないかと指摘され、国民の声を無視する暴走政治が連続して行なわれています。

また、安倍政権は、最初の「アベノミクス」と称する「三本の矢」を実施し、円安、株高を政府主導で人為的に演出しました。さらに、2014年末の総選挙では「景気回復、この道しかない」の看板を掲げ、経済問題に国民の期待を集めて大勝すると、憲法違反の「安全保障関連法」を強行採決。現在では、戦後70年間守ってきた「平和主義」の道を踏み外し、日本国は「他国において戦争が出来る国」「他国における戦争を支援出来る国」となってしまうました。戦後70年間守ってきた「平和主義の国 日本」は、我が国の誇りです。憲法違反の法律は廃止し、再度「平和主義の国 日本」を取り戻さな

## 共に助け合う社会をめざす

2009年の民主党政権においては、「人間を大切にする社会」をめざし、高い目標を掲げましたが、結果として党分裂など国民の期待を大きく裏切る結果となりました。これを深く反省し、再度、野党が力を合わせ国民の期待に応える新しい政治体制を創り、参議院選挙で安倍政権を打ち破らなければなりません。そして、子どもたちの未来のために、安倍政権のめざす「競争格差社会」ではなく、共に助け合うヨーロッパ型の「共生社会」、「平和と人とふるさと」を大切にする社会をめざします。そのためにも参議院選挙では、全国比例の「矢田わか子」さん、さらに茨城選挙区の郡司彰さんをはじめ各選挙区の電機連合推薦候補に対するご支援をよろしくお願いいたします。

今年も、働く仲間の皆さんや国民の皆さんとともに、雇用・年金・医療・教育・子育てなどの充実に努め、「まじめに働く者が報われる公正な社会」を創るために全力を尽くします。

県政だより

被災地復旧・復興事業を実施

被災地の一日も早い復旧に取り組む



二川 英俊  
茨城県議会  
(日立労組水戸支部)

昨年、茨城県においては台風18号に伴う豪雨により鬼怒川が決壊し、常総市を中心に甚大な水害が発生しました。被害を受けた家屋は約1万棟に及び、避難者もピーク時で1万人を超えるなど、災害の規模は近年稀にみる、甚大なものでした。



被害の状況



堤防決壊箇所の修復状況

茨城県としても11月16日に臨時の県議会が召集され、本災害の復旧に対する補正予算（155億1,400万円）を可決、承認し、一日も早い復旧をめざし、取組みを行なっています。

多くの皆様からお見舞いのお言葉をいただき、深く感謝申し上げます。これからも、現地の復旧・復興に対するご支援をお願いいたします。

主な事業	<p><b>被災者生活再建支援事業</b> 被災者生活再建支援法が適用とならない被災者に対する県単の支援</p> <p><b>現行分</b> 全壊・大規模半壊世帯に対する支援（H27年度より制度化） 支給限度額 300万円（全壊などで新築する場合）</p> <p><b>拡充分</b> これまで支援の対象となっていない半壊世帯に対する支援 支給額 半壊25万円</p>	<p><b>災害救助費</b> 所得制限により災害救助法の対象とならない半壊世帯に対する家屋の応急修理支援 56.7万円（災害救助法と同額）</p> <p><b>被災農業者向け経営体育成支援事業</b> 被災した農業者の機械・施設の取得や修繕に対する国補助への上乗せ支援 補助率 国1/3、県1.5/10、市町1.5/10、事業主体4/10</p> <p><b>被災中小事業継続支援事業</b> 被災した中小企業における機械・設備の取得や修繕に対する県単の事業 補助上限額 50万円</p>
------	--	---

給食センター始動

市では平成27年度から本格的に建設が始まりました、主要三事業（給食センター、市民会館、新庁舎）の内、給食センター（約12億円）が今年1月に完成しました。本施設は今年の4月から市内小中学校の給食未実施の中学校及び幼稚園を対象に1,300食でスタートします（1月～3月までは試行期間）。そして、平成32年までには現在自校方式で給食を提供している学校を取り込み、3,500食を提供する予定です。これにより市内小中学校の学校給食が一元化されます。

この給食センターの特徴点としては、HACCP（ハサップ）の概念を取り入れた施設整備、食物アレルギーに対応出来る専用調理スペースなどがあります。また、炊飯業務を業務委託することによる管理費の削減や有事の際のリスク分散なども挙げられます。さらに現在建設中の市民会館の隣接地に位置する特性を活かし、大規模災害時に炊き出し等が提供出来る支援施設並びに防災備蓄食糧品のストックヤードとしても検討がされております。現在試行期間に入っていますが、本格実施になる4月までに運搬業務

安心・安全な給食事業の課題に取り組む



澤田 秀夫  
安来市議会  
(日立金属労組安来支部)



安来給食センター完成イメージ図

も含め課題や問題点を整理し「安全・安心な学校給食」が提供出来るよう努力していききたいと思います。

市政だより

日立LNG基地の概要

関東圏全域へ天然ガスを安定供給

日立港区第5ふ頭地区で平成24年7月に着工された日立LNG基地は、東京ガス（株）が、天然ガスの需要の増加に対応した製造・供給インフラの柱の一つとして、東京湾外で初めて建設する基地です。敷地面積は約10.4haで、地上式では、世界最大となる容量23万klのLNGタンクや、熱量調整用のLPGタンク、LNG船が着積する大型栈橋などが建設されています。

また、これと並行して、栃木県真岡市にある既存パイプラインと日立LNG基地を接続する「茨城～栃木幹線」が建設され、首都圏側とパイプラインで結ばれることにより、関東圏全域への天然ガスの供給安定性、安全性などが大幅に向上することになります。基地の建設工事は、今年3月末の本格稼働に向けて順調に進んでおり、昨年11月には、LPG船、LNG船の第一船が入港し、



日立LNG基地に入港したタンカー



大庭 弘美  
日立市議会  
(日立金属労組日立支部)

試運転が開始されました。日立LNG基地の立地は、北関東地域の新たなLNGの供給拠点となるだけでなく、日立港区がエネルギー関連港湾としての港勢拡大が期待されています。

民主クラブは、今回の立地を契機として、新たな産業立地と雇用の創出に繋がる政策に積極的に支援してまいります。

防犯体制「熊谷モデル」を構築

市政だより



松本 貢市郎  
熊谷市議会  
(日立金属労組熊谷支部)

さらなる「安心・安全なまちづくり」へ

国政において昨年は、安全保障法制や労働者派遣法などが改正されました。この法改正は十分な論議がなされなかった結果と考えます。本年は、第24回参議院選挙が実施されることから私たちの声を国政に届ける大きなチャンスがやってくる。私も、皆様とともに精一杯行動いたします。

熊谷市の大きな朗報としては、2019年ラグビーワールドカップの熊谷招致が決定しました。多くの市民皆様をはじめ、招致活動に携わった方々に感謝申し上げます。

また、悲報としては、昨年9月14日、16日に発生した小学生姉妹を含む6人の方が殺害された痛ましい事件が発生しました。警察と行政の意思疎通が図られたならば、第2、第3の事件は防げたのではないかと多くの市民の声が上がっています。この事件より、熊谷市では、より良い防犯体制構築への一歩として、警察、県、連合自治会、消防と連携し、防犯体制「熊谷モデル」を構築し、さらなる「安心・安全なまちづくり」を進めることとなりました。私も、議員として市民目線にたって、熊谷に住んで良かったと言われるまちづくりに邁進していきます。本年が皆様にとってより良い年であることをご祈念いたします。

市政だより

多目的広場整備の概要

地域活性化の新たなシンボル拠点づくり



多目的広場整備状況



臨時駐車場として使用



三瓶 武  
ひたちなか市議会  
(日立労組水戸支部)

ひたちなか市は、平成26年4月1日付で財務省が所有する国有地（約39.7ha）について、管理受託契約を締結しました。平成26年度には約7.3haについて、南北に碎石舗装の駐車場を整備し、中央部に臨時駐車場及び各種イベントなどに利用出来る多目的広場を整備しました。臨時駐車場は、隣接する国営常陸海浜公園で実施されるロックインジャパンフェスティバルや総合運動公園でのプロ野球公式戦、産業交流フェアなどの開催時に使用され、多目的広場は消防出初式の会場、音楽イベントにも

利用されています。平成27年度は東側約4.4haについて、サッカーやソフトボール、グランドゴルフなどの市民スポーツに利用出来るグラウンドの整備と駐車場の一部を拡張する整備工事を実施しています。今後は、グラウンドの散水設備やトイレ、フェンスなどの設置を進める計画であり、日新クラブは、快適にスポーツを楽しめる広場の整備促進と地域活性化の新たなシンボル拠点になるよう取り組んでいきます。

## 安心のまちづくりと防災機能の強化に努める

日立市では、東日本大震災による津波被害を教訓に沿岸地域の住民が速やかに高台に避難出来るようにするため、平成24年度から避難階段や避難道路など、施設整備の事業を進めています。

平成27年3月に河原子北浜スポーツ広場避難路整備や、7月に会瀬町地内避難通路の整備、さらに11月には旭町地区から高台の日立駅海岸口広場へ通じる津波避難階段（らせん階段・写真）の工事が完了し、供用が開始されました。また、久慈地区の低地から高台の避難場所である久慈中学校や日立商業高校へ、安全かつ迅速に避難するため障害となるJR常磐線を横断する人道橋の整備を平成28年1月の供用開始に向けて進めています。

その他の防災事業では、茨城県が行なう津波高潮対策として、日立市内では沿岸部に総延長10kmの海岸堤防かさ上げが計画されています。



津波避難階段（旭町）

日立市の津波避難対策は、沿岸地区住民及び周辺施設利用者が安全かつ迅速に高台へ避難出来るよう避難階段や避難通路を整備しているものであり、民主クラブとしては、市民の安全を最優先に安心して暮らせるまちづくりと、防災機能の強化に努めてまいります。



粕谷 圭  
日立市議会  
（日立化成労組山崎支部）



日立グループ議員団幹事長  
栃木市議会（日立AP労組栃木支部）

千葉 正弘

『矢田わか子』氏  
必勝に向け努力を

### ひたちなか市議会議員選挙 関係された皆様方に感謝

新春のお慶びを申し上げますとともに、日頃の日立グループ議員団の活動に対するご理解とご協力に対し、感謝を申し上げます。

ひたちなか市議会議員選挙が昨年10月下旬に施行され、私たちの仲間5人全員が当選を果たしました。関係された皆様方に感謝と御礼を申し上げます。特に初陣でありました北原祐二氏につきましても、立派な成績で当選を果たすことが出来ました。

### 憲法で「借金をしない」と 決めたドイツ

さて、第8次電機連合議員団海外調査団に参加させていただき、経済情勢やインダストリー4.0（第4次産業革命と表記されている）とはどういうものかなど、ドイツのモノづくりについて学ぶ機会をいただきました。今回の調査団に参加して私が最も衝撃を受けたのは国家財政の話でした。ドイツは憲法を改正して、国も州

も今後借金をしないことを決定していることでした。自らの国の財政を守るために、適正な手続きにより憲法を改正して厳正に管理しているという姿勢。また、後世に負担を残したくないという国民の思いに感銘を受けました。とても緩やかな縛りとなっている中で借金が増え続けている日本とは、大きな違いを感じました。集団的自衛権の行使容認については、本来憲法を改正して対処をすべき事案であったはず。秋の臨時国会も、憲法に謳ってあるルールを無視して、開催を見送りました。憲法の軽視が甚だしいと言わざるを得ません。

### 今年の参院選に 怒りの声が反映される

このようなことから、今年7月の参議院議員選挙では現政権の暴走ともいえる動きに対して、必ずや国民の怒りの声が反映されるものと信じています。私たちにとっても重要な選挙となります。電機連合の公認である『矢田わか子』氏の必勝のため、総力を挙げて努力していきましょう。

## 東海村議会議員選挙（1月24日（日）投票）

### ご支援よろしくお願ひいたします

東海村村議会議員選挙が行なわれます。1月19日（火）に公示、1月24日（日）に投票予定です。公認候補は日立支部の越智辰哉氏です。ご支援のほど、よろしくお願ひします。

越智 辰哉  
（日立支部）



皆さんが安心して暮らせる社会に向け  
実りある一年をめざします

**会長**  
大畠 章宏  
衆議院(日立労組日立支部)

謹んで初春のお慶びを申し上げます。  
今年も「まじめに働くものが報われる公正な社会」の実現をめざし、  
皆さんの生活向上に全力を尽くします。  
本年もご支援とご指導をよろしくお願いします。



茨城地協(日立)

**特別幹事**  
長谷川 修平  
茨城県議会(日立労組日立支部)

齋藤 英彰  
茨城県議会(日立労組大みか支部)

大庭 弘美  
日立市議会(日立金属労組日立支部)

粕谷 圭  
日立市議会(日立化成労組山崎支部)

伊藤 健也  
茨城地協日立ブロック幹事  
日立市議会(日立A.P.労組多賀支部)

青木 俊一  
日立市議会(日立労組日立支部)

白石 敦  
日立市議会(HIICS労組)

越智 辰哉  
東海村議会(日立労組日立支部)

**会計監査**  
西野 英夫  
北茨城市議会(日立労組日立支部)

高安 博明  
日立市議会(日立労組日立支部)

塚田 明人  
日立市議会(日立六ツ一労組)

三瓶 武  
茨城地協勝田ブロック幹事  
ひたちなか市議会(日立労組吉支部)

深谷 寿一  
ひたちなか市議会(ルネサスグループ連合那珂地区支部)

武藤 猛  
ひたちなか市議会(日立ハイテク労組)

二川 英俊  
茨城県議会(日立労組水戸支部)

岩本 尚之  
ひたちなか市議会(日立工機労組)

川村 成一  
かすみがうら市議会(日立建機労組土浦支部)

北原 祐一  
ひたちなか市議会(日立AMS労組佐和分會)



茨城地協(勝田)

**幹事長** / 東京・東海地協幹事  
千葉 正弘  
栃本市議会(日立P.労組栃木支部)

帯包 文雄  
習志野市議会(産機労組習志野支部)

渡辺 宏行  
胎内市議会(産機労組中条支部)

**準会員**  
三神 尊志  
さいたま市議会(日立労組本社支部)

**会計監査**  
坂本 勝司  
横浜市議会(日立労組戸塚支部)

八尋 伸一  
秦野市議会(日立労組神奈川支部)

松本 貢市郎  
熊谷市議会(日立金属労組熊谷支部)

**中部地協幹事**  
牧野 一吉  
尾張旭市議会(日立労組旭支部)

深田 昇  
沼津市議会(明電金豆労組沼津支部)

鈴木 直明  
静岡市議会(日立A.P.労組空調支部)



東京・東海地協

西部地協

中部地協

**西部地協幹事**  
田淵 秀喜  
安来市議会(日立金属労組安来支部)

磯部 孝義  
下松市議会(日立労組笠戸支部)

澤田 秀夫  
安来市議会(日立金属労組安来支部)